

# 【総括質疑】

佐藤 正則

**問** 白河市民会館、白河市文化センター閉館後の活用について伺う。

**答** 立地条件から公共性の高い土地利用が求められており、当面としては駐車場としての利用を検討している。

**問** 民間宅地除染事業予算について、昨年着手発注した4900世帯の地域ごとの金額及び予算について伺う。

**答** 白河地域3926世帯約37億円、表郷地域675世帯約4億6千万円、東地域245世帯約1億5千万円。28年度の予算としては、38億8800万円を計上している。

**問** 市営住宅の修繕費は、過去3年間、さらに今年度予算でも2千万円としか計上されていない。増額されないのはどうしてか。また改善事業費増額分に修繕の予算は含まれていないのか伺う。

**答** 入居中の住宅設備などの不具合修繕に要する費用が計上されており、退去数などの予測困難から同じ額を計上している。改修事業費増額分の主なものについては改修によるものである。

深谷 弘

平成28年度一般会計予算

**問**

平成28年度の財政運営上重要な「余剰財源」（財政調整基金、減債基金、公共施設等整備基金）の平成27年度における総括について伺う。

**答** 表1のとおりである。

表1 平成27年度「余剰財源」の総括（予算ベース） 単位：千円

基金	当初	取崩額	積立額	現在高	比較
財調	3,543,053	398,239	342,695	3,487,509	▲55,544
減債	2,200,122	150,000	2,556	2,052,678	▲147,444
公共	1,274,538	170,000	929,650	2,034,188	759,650
合計	7,017,713	718,239	1,274,901	7,574,375	556,662

※財調は財政調整基金、減債は減債基金、公共は公共施設等整備基金。

※当初は平成26年度決算における現在高（残高）。

## 〈請願〉

3月定例会では、請願書5件が議会運営委員会に付託され、審査されました。

・請願第1号

福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書  
提出の請願について

・請願第2号

給付型奨学金制度の導入・拡充と教育費負担の軽減を求める意見書提出の請願について

・請願第3号

「労働時間と解雇の規制強化を求める意見書」を国に提出することを求める請願書

・請願第4号

「最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書」を国に提出することを求める請願書

・請願第5号

「安全保障関連2法（国際平和支援法、平和安全法整備法）の廃止を求める意見書」を国に提出することを求める請願書

審査の結果、請願第1号と第2号は全会一致で採択されました。請願第4号については調査研究を要するものとして継続審査を行うこととなり、請願第3号と第5号は賛成意見が少数のため否決されました。

## 〈意見書〉

採択された請願第1号及び第2号を踏まえ次の二つの意見書案が提出され、いずれも原案のとおり全会一致で可決されました。

・意見書案第1号

福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書

・意見書案第2号

給付型奨学金制度の導入・拡充と教育費負担の軽減を求める意見書